

戦争のない未来のために

「品川の空襲と学童疎開」

を語り継ぐ

日時：2022年5月22日(日)午後1時～午後4時

会場：スクエア荏原

入場無料

(品川区荏原 4-5-18)東急目黒線武蔵小山駅・東急池上線戸越銀座駅・下車徒歩10分。東急バス五反田8番乗り場「世田谷区民会館」行「平塚橋」下車5分

ウクライナで起きている事態に、胸を痛めていることと思います。戦争は、普通の市民や子どもの生活を奪ってしまうことを改めて突き付けられました。

1945年、私たちの町で起こったことを一緒に考えてみませんか。今回は、展示会場とは別に3階大会議室を取って焼け野原になった品川のDVDや、学童疎開の生活の絵本を、ゆっくり見られるようにしました。親・子・孫、誘いあわせてご参加ください。

<4階展示室>

小島義一さんの城南空襲体験画

当時13歳。中延に住む。1945年5月24日の城南空襲を中心に地域の状況を絵に描き続けた。絵の裏に書いてある自筆キャプションも展示予定。



柳瀬峰夫さんらが伝える品川区の集団学童疎開



当時浜川国民学校三年生、大井町から八王子のお寺に集団疎開。そこで生活を娘に絵を描いてもらい小学生にもわかるよう工夫して絵本や紙芝居にしました。当時の子どもたちの作文や絵も展示します。

*15:30 から展示についてのギャラリーと区を予定しています。



<3階大会議室>映像を見て戦争を考える

13:30 DVD「**知っていますか あの戦争のこと** 品川が焼け野原になった—小島義一氏の城南空襲体験画を見て—」鈴木賢士制作(30分)

14:20 DVD「**戦場カメラマンが見た現代の戦争—戦場から見た憲法9条—**」西谷文和制作(30分)

15:10 絵本「**1944年の夏 浜川国民学校の学童疎開**」柳瀬峰雄作(20分)

知っていますか あの戦争のこと

品川が焼け野原になった

—小島義一さんの体験画を見て—

第1部 本土初空襲
第2部 小島義一さんの絵で見る城南空襲
第3部 戦争と空襲で犠牲になったのは (30分)

主催：城南空襲を語り継ぐ会 後援：品川区教育委員会

連絡先：西條明子TEL03-5742-7563 fax03-3775-7883 扇谷道子TEL/fax03-3727-8382